

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	815 特別支援教育支援員配置事業（学校）					
予算科目	01-100102-19			担当部課	教育局特別支援教育推進室	
市長公約	51			係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市教育振興基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	市内の公立小中学校・義務教育学校に在籍し、特別な支援や配慮を必要とする児童及び生徒
目的	一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導と必要な支援
概要 (取組内容)	特別な支援や配慮を必要とする児童・生徒の安全を確保するとともに、一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導や支援を行うことを目的として、当該児童・生徒が在籍する公立小中学校・義務教育学校に会計年度任用職員（特別支援教育支援員）を配置する。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,477	5,674	4,326	5,686	5,686	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.90	0.80	0.60	0.80	0.80
		正職員時間外勤務	(時間)	50.00	100.00	100.00	100.00	100.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	有	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要							

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	各校からの要望に基づき状況把握を行い、可能な限り精査した必要人数の配置ができるよう予算を確保する。	
成果	令和2年度末までに136人の特別支援教育支援員を市内39校に配置し（年度途中においても3名を任用）、児童生徒一人一人のニーズに応じた適切な指導・支援を行うことができた。	
課題	業務	学校巡回や計画訪問等を通して各校の特別支援教育支援員配置計画や活用状況を確認し、随時人員確保に向けた手続きを行う必要がある。
	組織、予算等	毎年度増員している特別支援教育支援員の雇用全般を管理する職員の業務が適切に行えるよう、必要な職員数について検討する必要がある。
改善目標	各校に在籍する特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の実態や人数を的確に把握し、安全な学校生活を確保するために必要な各校の必要人数を可能な限り配置できるよう予算確保を目指す。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	小・中学校等の特別支援学級に在籍する児童生徒数は年々増加傾向にあり、特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の安全な学校生活を確保し適切な支援を行うことは必要不可欠である。

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	816 特別支援教育支援員配置事業（幼稚園）					
予算科目	01-100102-19			担当部課	教育局特別支援教育推進室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市教育振興基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	市内の公立幼稚園に在籍し、特別な支援や配慮を必要とする幼児
目的	一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導と必要な支援
概要 (取組内容)	特別な配慮や支援を必要とする幼児の安全を確保するとともに、一人一人の教育的ニーズに応じ適切な指導や支援を行うことを目的として、当該幼児が在籍する公立幼稚園に会計年度任用職員（特別支援教育支援員）を配置する。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,143	6,425	4,883	6,440	6,440	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.90	0.70	0.90	0.90
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	130.00	50.00	130.00	130.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	有	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	各園からの要望に基づき状況把握を行った上で、可能な限り必要人数の特別支援教育支援員配置ができるよう予算を確保する。	
成果	年度末までに、市内全園16園に41名の特別支援教育支援員を配置することにより、幼児一人一人のニーズに応じた適切な支援を行うことができた。	
課題	業務	必要人数を精査しながら随時人員確保に向け、募集及び採用を行う必要がある。
	組織、予算等	特別支援教育支援員の雇用管理が適切に行われるよう必要な職員数を検討する必要がある。
改善目標	特別な配慮や支援を必要とする園児の実態や人数を的確に把握し、園児の安全な生活を確保するために必要な人員配置ができるよう予算の確保を目指す。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	817 特別支援教育教職員研修会事業					
予算科目	01-100102-19			担当部課	教育局特別支援教育推進室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市教育振興基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	市内の公立幼稚園及び小中学校・義務教育学校に所属する教職員（会計年度任用職員を含む。）
目的	教職員の発達障害に関する理解促進、特別支援学級等における授業の質の向上
概要 (取組内容)	各園・校に所属する管理職、特別支援教育コーディネーター、特別支援学級担任教諭、特別支援教育支援員等を対象に、特別支援教育や発達障害等に関する研修会・協議会を開催する。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	517	517	517	
	決算額	(千円)	180	135	228	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	180	135	228	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,437	2,837	2,286	2,843	2,843	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.40	0.30	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	50.00	100.00	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特別支援教育を推進するためには全教職員で理解を深め取り組む必要があることから、特別支援教育コーディネーターや特別支援学級担任の他、管理職及び通常の学級担任を対象とした研修を継続実施する。	
成果	管理職対象の研修は学園ごとの少人数開催とし講師が出向いて実施したことで管理職の意識が大きく変わり、学校主体の校内研修実施に繋がった。その結果、教員全体の意識にも変化が見られ、児童生徒の実態把握に特別支援教育の視点が適切に加わるようになった。	
課題	業務	県で実施される研修内容や期日等を確認して重複しないようにするとともに、教員の過重負担にならないことを踏まえながら、学校の現状から見える研修ニーズを見極め実効的な内容の研修計画を作成する必要がある。
	組織、予算等	研修計画立案及び研修実施に関わる職員の資質や人数が適切であるか毎年見直す必要がある。
改善目標	本年度コロナ感染対策により1回になった特別支援教育支援員研修を2回に増やすとともに、延期された「学習障害に関する専門教員の育成」を目指す研修を実施する。その成果として学習障害の理解と対応により学校全体の意識改革と指導力向上が更に期待できる。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	948 教育支援委員会運営事業					
予算科目	01-100103-11			担当部課	教育局特別支援教育推進室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	学校教育法施行令、つくば市教育支援委員会条例等			SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	市内在住の未就学児及び在学児童・生徒
目的	特別な支援や配慮を必要とする未就学児及び在学児童・生徒について、個々の実態に応じた適切な教育措置の内容等を決定する。
概要 (取組内容)	つくば市教育委員会の附属機関として「つくば市教育支援委員会」を設置し、特別な支援や配慮を必要とする未就学児及び在学児童・生徒に関する適切な就学先や教育措置の内容等について、各分野の専門家による審議を定期的実施する。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	1,335	1,335	1,335	
	決算額	(千円)	608	637	884	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	608	637	884	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,888	5,698	7,292	5,711	5,711	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.10	0.80	1.00	0.80	0.80
		正職員時間外勤務	(時間)	50.00	110.00	200.00	110.00	110.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	予定される年度内の審議件数に応じ、教育支援委員会開催の時期や回数を調整して円滑な審議ができるようにする。	
成果	諸事情により継続困難となった委員3名については新たな委員3名を任命し、コロナウィルス感染防止対策による学校の休校措置等を考慮して年間9回の教育支援委員会を開催した。審議対象幼児・児童生徒について適切な就学及び措置変更に繋げることができた。	
課題	業務	任期満了に伴う教育支援委員会委員15名の任命及び委員会実施期日決定に応じた会議室等の準備を確実に進める必要がある。
	組織、予算等	教育支援委員会実施に伴う準備の業務分担を明確にし、協力連携して進める必要がある。
改善目標	次年度予定される審議件数をふまえて委員会の実施時期や回数を検討し、円滑な審議が行えるようにする。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	949 特別支援教育相談事業						担当部課	教育局特別支援教育推進室
予算科目	01-100103-11						担当部課 係名	
市長公約								
戦略プラン	Ⅲ-2	1	2	児童・生徒に寄り添う教育の推進			新規・継続	継続
							事業分類	自治事務（任意）
							事業体制	職員のみ
個別計画	特になし						事業期間	毎年度
根拠法令等	特になし						SDGs	04質の高い教育をみんなに

事業の概要

対象	市内在住の未就学児及び在学児童・生徒
目的	未就学児並びに在学児童・生徒の実態の把握及び各在籍園・校並びに保護者への必要な支援
概要 (取組内容)	未就学児を対象とした就学相談、在学児童・生徒を対象とした教育相談を通じ、特別な支援や配慮を必要とする者の実態を把握するとともに、各幼稚園・学校への巡回訪問を実施し、必要に応じて随時各園・校に対する指導及び助言を行う。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	177	177	177	
	決算額	(千円)	14,754	15,490	177	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	14,754	15,490	177	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,579	4,341	6,415	4,351	4,351	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.60	0.90	0.60	0.60
		正職員時間外勤務	(時間)	20.00	110.00	120.00	110.00	110.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	有	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	多様化する相談のニーズに応え、専門的な立場から指導助言を行うことができるよう臨床心理士と特別支援教育指導員の業務分担を調整しながら相談業務を実施する。	
成果	保護者等の来所による就学・教育相談は約500回（前年度約430回）、幼稚園・学校等への調査や観察訪問は約550回（前年度約500回）電話による相談等は約3,100回（前年度約2,800回）を実施した。令和2年度は相談や訪問に関わる職員に臨床心理士が加わり、幼稚園への巡回相談回数を増やすことができた他アセスメントに必要な諸検査の実施も増えた。	
課題	業務	就学相談と小・中学校等在籍児童生徒の指導・支援に関する相談業務の整理と分担について随時見直す必要がある。
	組織、予算等	増加・多様化する相談ニーズに応えるために必要な人員について、随時見直し検討する必要がある。
改善目標	特別な配慮や支援を必要とする幼児児童生徒の増加と共に特別支援教育に関する理解が深まることで、専門的な立場からの指導助言を求める幼稚園・学校からの依頼件数が増加している。これらに十分応えられるよう業務分担の調整及び地域支援センターとの連携が必要である。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	—